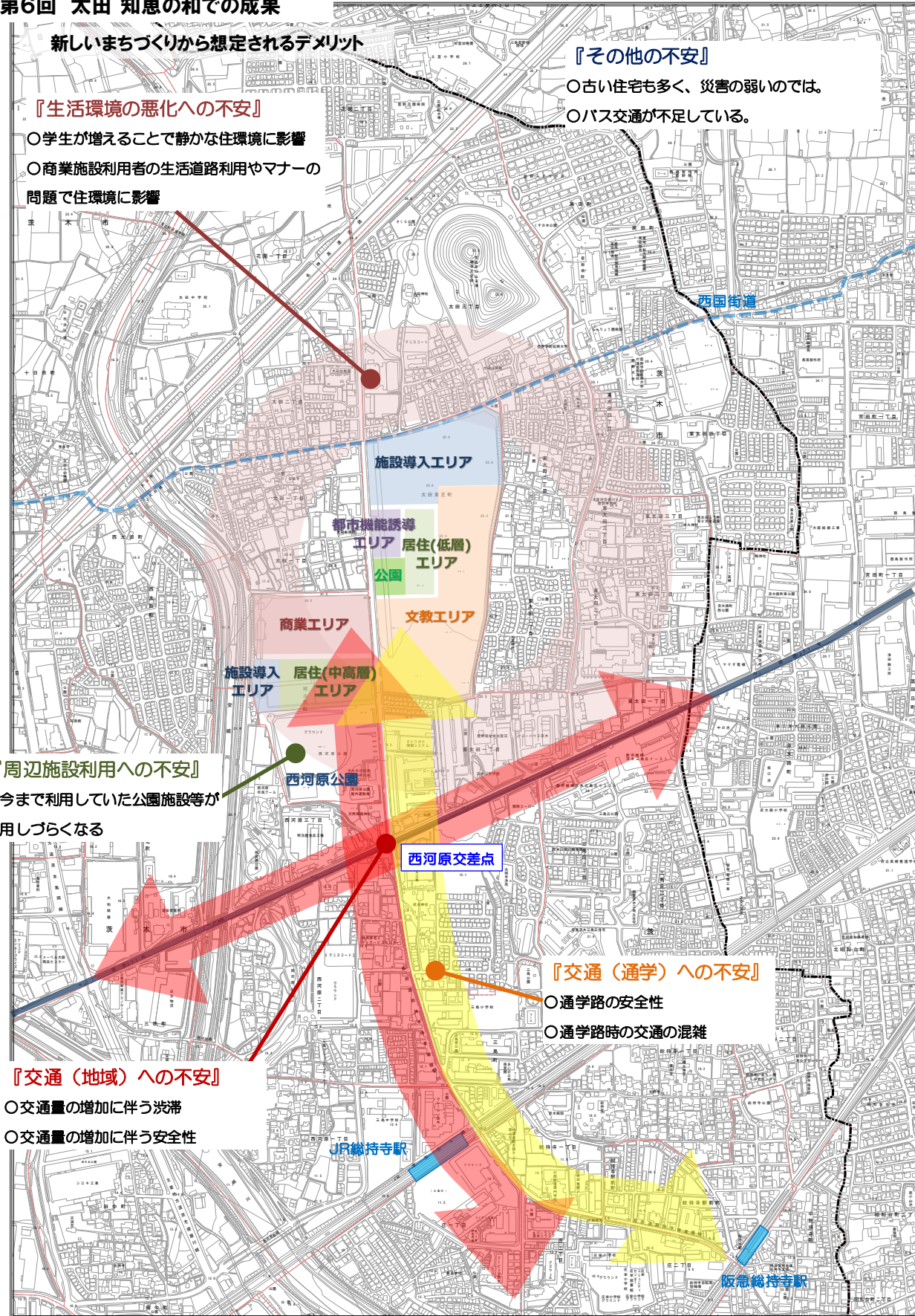
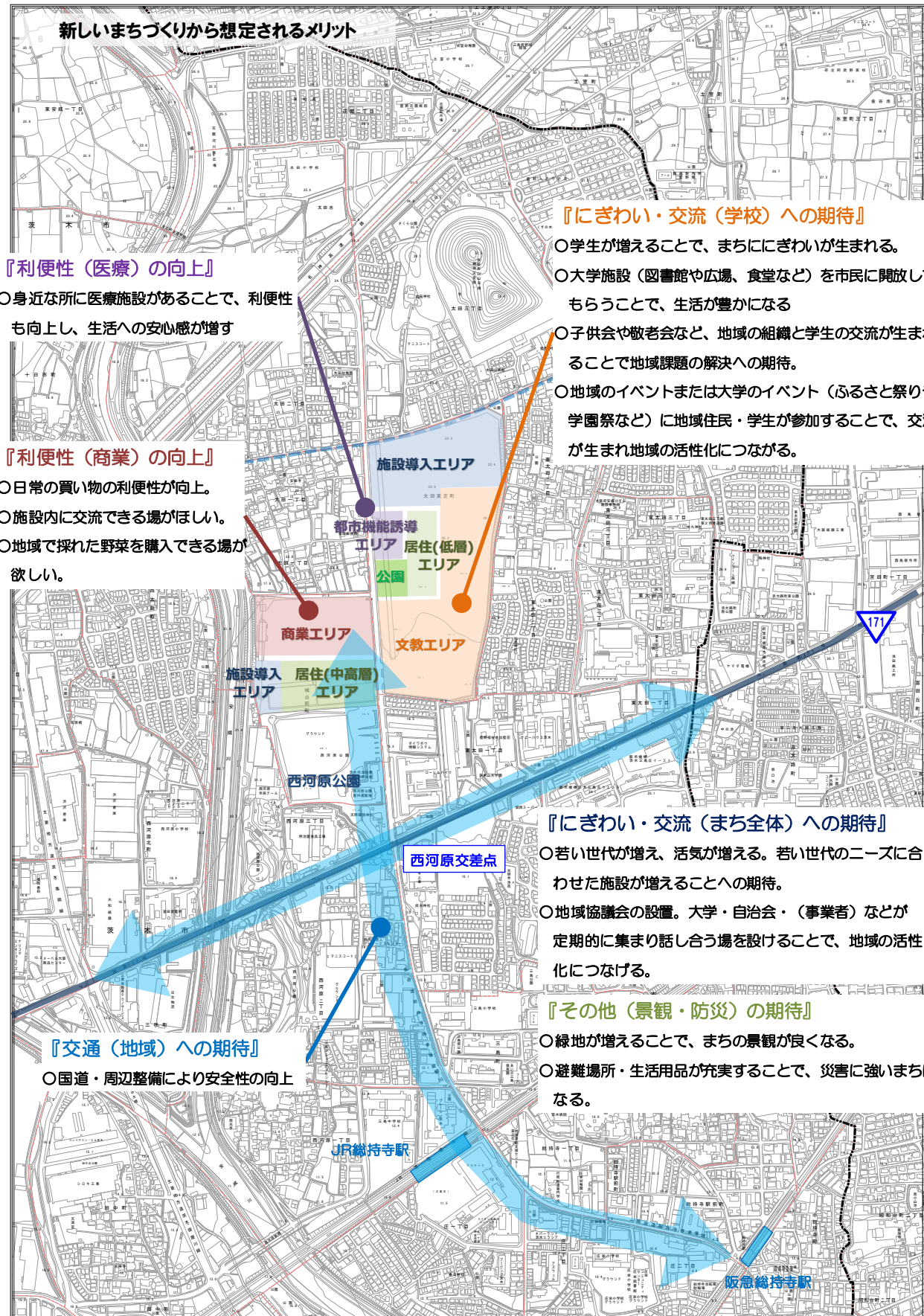


◆第6回 太田 知恵の和での成果



第6回 太田 知恵の和で出た意見

分類	意見
交通（地域）への不安	西河原交差点の渋滞。
	交通量の増加、渋滞と安全性。
	商業施設への交通
	学生も増え、いずれは進路状況も良くなると思うが、車の数も多く渋滞も考えられる。
	171号線の拡幅に伴い、太田線の交通渋滞が日常的に起こる。
交通（通学）への不安	大学・商業施設ができる。交通への影響、交通渋滞、道路の横断。
	商業施設（イオン）土日の車の渋滞。国道西河原交差点
	通学時に交通事故。
	太田橋とプールの間に橋の設置、学童の通学。
	通学路の安全対策。
生活環境の悪化への不安	太田線、通学路の交通渋滞。バスも満員になる。
	大学、高校、中学生、通勤の人達の歩道の安全について。
	一方通行、生活道路に車を通行させない。
	商業施設の駐輪場の管理。
	歩道が傾いているところがある。幅が狭い等、心配な面がある。
周辺施設利用への不安	地域の住宅地に学生が沢山増えることで静かな生活が脅かされる。
	学生が増える。住民の生活に影響。タバコ、飲酒、夜遅くまで活動。
	追手門大学がある安威地区にそんなにメリットが無いように思う。
その他	西河原公園の施設利用の不便さUP。
	旧地域（古い家が多い） 災害に弱い、耐震性、火災、避難経路、救急車輛。
	光害。
	171号線の歩道橋は、工事後を活用できるのか。
	市役所まで直通バスが無い。



第6回 太田 知恵の和で出た意見

分類	意見
にぎわい・交流 (学校)への期待	学生が増える。活気が出る。学生相手の施設、商店が増える。
	大学施設開放によるコミュニケーションの活性化。
	学食の開放。
	学校が出来ることによって地域の繋がりが強くなる。
	大学内でコミュニティセンターを。(太田地区に誰でも避難できる防災施設)
	大学内の図書館の市民への開放。
	大学生参加による太田ふるさとまつりの活性化。
	大学内で敬老大会、成人式ができる事で安全に行ける。
	「学生と子供会」 親が共働き、子どもの数が少なくなり活動が難しくなっている。学生の参加で活性化できるのでは。
	大学内で環境フェア、健康フェア（血圧、歯の検査、長寿の目的)
	大学生と地元の小中高生、赤ちゃんとの交流。
	学生と一緒にクリーンキャンペーン。
	大学でぜひ公開講座を。
	大学内で花見やイベント。
	防災活動の充実。学生が、消防用ボランティア参加。
大学の開校により、地域の住民との交流の場ができ活性化。	
大学施設の開放による地域活性化の契機。学びの場の新設。	
地域のイベントに学生の参加を密にする。	
学校のイベントに地域の人も運営に参加する。	
大学にフリースペースを作って頂きたい。運営は市がバックアップしてほしい。	
大学内で選挙ができるように。	
大学等の工事中にも周囲に美しい花を植えて頂いています。何か手伝うことがあればとも思っていますが。	
にぎわい・交流 (まち全体)への期待	人口増による地域活性化。
	人口増・若い世代が増え活気があふれる。
	子育てのお母さんが集える場所づくり。(そこにお子さんが自由に遊べる場所がある)
	地域協議会の設置。学生、大学、地域自治会で定期的懇談。
	地域協議会 学生・大学・自治会定期的に懇談
	「地域コミュニティ」自治会の結成と連合自治会への加入地域コミュニティの一員となってもらえるか。
	太田知恵の和はずっと続けて頂きたい(同じ職員、先生企業がかかわる、最低3年とか)
	フリースペースで交流する。
	観光資源の有効利用。
	岩倉公園のように多目的公園を設置する。
シルバー人材センターを地域につくり活用。	
白川の多世代交流センターを見本として、商業施設内に交流の場を。	
太田で採れた青果物販売店が欲しい。	
利便性（商業）の向上	商業施設（イオン）近隣住民の買い物を便利に。
	商業施設による買い物の利便さ。
	色々な施設、医療、商業施設ができ便利になる。 商業施設内に郵便局。利便性を。
利便性（医療）の向上	色々なお店、医療関係とか近くになることによって便利になる。
	新規医療施設エリアの可能性
	医療施設が揃えば、地域内は便利になる。 大きな総合病院や介護施設が欲しい。 医療施設で講座をしてもらいたい。(目的別の講座)
景観	緑地増による地域景観の向上。
防災	災害に強い街になる。避難場所、生活用品の充実。 大学を第一次避難所として、市と協定を結んで頂きたい。 防災公園の有効利用。